

目次

返り点を正しく打つために——現行返り点法の要領——	古田島洋介	1
近代市民社会の奴隷的性格について	正慶 孝	25
シエイクスピアの或る場面の翻譯について	和田 正美	41
古代における伊勢神宮と天皇	三橋 正	53
聖衆来迎寺本六道絵「天道」幅小考	山本 陽子	61
綱吉の孝行奨励と諸作品の成立——駿河国五郎右衛門をめぐって(一)	勝又 基	73
明星大学蔵 奈良絵本『新曲』釈文	柴田 雅生	85
頭脳錠前師(抄訳)	フリードリヒ・デュレンマツト 佐々木 滋訳	107
『夜の寢覚』の女一宮——降嫁した内親王の問題として——	高橋 由記	119
「感情」の歌学史——心敬から芭蕉へ——	永田 英理	131
訳注・ノート「マオリ」の民話	井上 英明	264(17)
一九六〇年代以降のオーストラリア文学にみる太平洋戦争の記憶	加藤めぐみ	218(63)
ペーター・ハントケの文学的想像力：『サント・ヴィクトワールの教え』 が意味するもの	服部 裕	190(91)
グスタフ・マラー 5(承前)		
過渡期 不安定、貧困、情熱 ヨゼフィーネ・ポイスル		
社会主義者・菜食主義者マラー リーピナーとの出会い(一八七八—一八八〇)	アンリルイ・ド・ラ・グランジュ 丸山 正義訳	170(111)
高齢者同士のセルフ・ヘルプ・グループの特質と課題		
——米国における相互支援活動に焦点をあてて——	間野 百子	162(119)
条件文の論証価値について——言語内論証理論批判——	酒井 智宏	154(127)
研究成果及び活動一覧(平成十七年一月〜十二月)		